

地域連携センター Newsletter

県民と学生との交流をもとに展開される授業

本学には、県民の皆様のご協力を頂いて行っている授業があります。

今回は、その一部を取り上げ、授業の目的や参加者の感想・展望などをご紹介します。

4年次前期:看護専門職の役割と機能(総合実習)

「いきいき！元気！下沖！健康教室」

大澤真奈美 准教授

この授業は、地域の人々の健康問題を把握し、その解決に向けて看護の役割と機能を学習することを目的としています。

下沖町公民館の高齢者サロンで自治会のご協力を得て健康教室を開催しました。自転車ですぐに町を探索し、地域の皆様からお話を聞かせていただき、日頃の暮らしぶりや健康への関心・悩みなどについて理解を深めました。地域の皆様が健康に過ごせることを願って、「熱中症の予防」と「膝や肩の痛みの予防・対処で転倒予防」をテーマに教室を実施しました。参加頂いた皆様から、「有意義な内容でした」「生活に活かしたい」など嬉しい感想をいただき、充実した実習でした。



1年次後期:「人間の発達と健康」各論(導入実習)

中西陽子 教授

この授業は、母胎に命を宿してから老年期に至るまでの、人間の正常な発達を理解することを目的としています。

看護学部学生は、大学周辺や近隣地域にある病院の産科外来や検診部門、保育園・こども園や学校、福祉施設等に出向き、妊婦さん、子ども達、大人や老人の方々と直接触れ合いながら、人間の発達についての学習を深めています。



老人福祉センターでの陶芸教室の一幕

2年次前期:看護技術学各論 I (アセスメント技術)

SP(模擬患者)を導入した問診演習

肥後すみ子 教授



この授業は、SPさんを対象に問診によるコミュニケーションスキルの向上を目指しています。

【SP活動を通して学ぶ事】

群馬SP研究会代表 吉江福子 氏

「群馬SP研究会」は、県内の医学部、薬学部での演習や、病院の危機管理講習、がん検診啓発等で活動しています。今回初めて看護学部から依頼をいただきました。

演習では4つのシナリオでSPを演じました。学生さんの真剣に取り組む姿や患者さんに寄り添う姿勢から、他学部との違いを肌で感じ、もっと看護学教育に貢献したいと思いました。また、私たちのSP活動が看護学生さんのお役に立てるということを学びました。

1年次前期:診療放射線学概論

「診療放射線技師の紹介」

上原真澄 教授

この授業は、卒業生のフレッシュな経験を聞くことで、診療放射線技師になるための「学ぶ意義」を理解することが目的です。



【診療放射線学概論の講義を終えて】

国立がん研究センター東病院 放射線部

柳澤かおり 氏

授業では、診療放射線技師として病院で経験し感じたことを伝えるとともに、大学生活のアドバイスをしました。大学時代は参考書にとらめっこの日々でしたが、臨床現場ではその通りにいきません。より高度な知識や技術が求められる中で、役割は多岐にわたります。この講義が、様々なニーズにどう対応するか考えるきっかけになればと思います。学生の多くを吸収しようとする姿勢に私も良い刺激を受けています。

オープンキャンパスを開催しました



全体説明会

8月10日・11日の2日間で参加者数は、1600人にのぼり、過去最多でした。両学部とも実務的な模擬演習が充実し、多くの参加者に興味・関心をもって楽しく体験していただくことができ、盛況でした。



看護学部



診療放射線学部

Voice 第1回公開講座 8月20日

「食べもの情報」ウソ・ホントー「健康食品」で健康が買えますか？

講師：群馬大学名誉教授(食品の広告問題研究会) 高橋 久仁子 氏

最近、耳にする「保健機能性食品」「特定機能食品」、これらの用語の定義や効果などについてお話がありました。「健康食品」と聞けば手に入れたいもの。手にするときは、キャッチコピーではなく、栄養表示を読むべきとのことでした。

◆◆ 参加者の声 ◆◆

- ・ 健康食品について知識が向上しました。宣伝に惑わされないようにしたいです。
- ・ 健康にとって大切なことは、「運動」「休養(寝ること)」「栄養」であること。
- ・ 人間は本来雑食性の動物で、昼行性であることが基本であることを初めて理解できました。



第2回公開講座 9月17日

体に痛みのあるときの生活の工夫

講師：本学 看護学部 教授 高井 ゆかり

痛みがあるときは、体の痛みだけでなく、精神的にも憂鬱になってしまいます。そんな時、生活の工夫が痛みを楽にしてくれるかもしれません。

◆◆ 参加者の声 ◆◆

- ・ 医師が発想する「痛み」への対処とは、少し違った切り口からの見方が新鮮で、大変参考になりました。
- ・ 座骨神経痛がひどく、足裏のしびれがあり精神的に疲れます。今回の講座を参考にして、考え方により痛みが和らぐよう実行してみようと思いました。



お知らせ

桃の木祭(学園祭)を開催します！

【日 程】平成28年11月5日(土)・6日(日)

【開催場所】群馬県立県民健康科学大学

※詳細は、本学ホームページ等でお知らせいたします。

学生ボランティア講演会

【日 時】平成28年11月28日(月) 16:20～17:50

【開催場所】群馬県立県民健康科学大学多目的ホール

【第1部】学生としてボランティアをすること

学生発表：本学 看護学部学生 武井千草 さん

【第2部】人生を動かした学生時代のボランティア

NPO法人アクション：講師 畝尾知佳 氏

【参加費】無料

【申込方法】本学ホームページからお申し込みください。また、電話、FAX でもお申し込みいただけます。

第3回公開講座 うっかりミスはなぜ起きる

【日 時】平成28年12月17日(土)14:00～16:00

【開催場所】群馬県立県民健康科学大学

【講 師】本学 診療放射線学部 准教授 五十嵐博

【対象】県民の皆様(どなたでもご参加いただけます。)

【受講料】無料

【申込方法】本学ホームページからお申し込みください。また、はがき、電話、FAX でもお申し込みいただけます。